

令和8年度 羽曳野市立古市こども園 学力向上推進計画

重点研究テーマ

☆様々な人と関わり合い、豊かな心を育む



誉田中学校区めざす子ども像

- 自ら学ぶ子
- 思いやりのある子
- 健康でたくましく生きる子

本園の課題及び展望

○生きる力の基礎を育む

- ・豊かな心と健やかな体を育てる
- ・コミュニケーション能力を育てる
(聞く力・伝える力・人とかかわる力)
- ・基本的な生活習慣を確立する
- ・自尊感情を育む(自分、友だち、人が好き)
- ・保・幼・こ・小・中15ヵ年教育の推進と連携を図る(幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿を見据えて)
- ・保護者の子育て力UPをめざし、保護者と園がつながりともに子どもを育てる

めざす園児像

- ◇ふ ふれあおう たくさんの友だちと
- ◇る ルールを守ってなかよく遊ぶ子ども
- ◇い いつもげんきいっぱい のびのびとやさしい子ども
- ◇ち 力を合わせて最後まで頑張る子ども

10の姿

- ◇健康な心と体 ◇自立心 ◇協同性
- ◇道徳性・規範意識の芽生え
- ◇社会生活との関わり ◇思考力の芽生え
- ◇自然との関わり・生命尊重
- ◇数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚
- ◇言葉による伝え合い
- ◇豊かな感性と表現

★園の方針★

- ◇基本的な生活習慣や幼児期にふさわしい健康な生活リズムを身につけ、健康な体を育てる
- ◇自尊感情を育み、心の安定を図る
- ◇相手の思いに気づいたり、受け入れたりし、自分の言葉で表現できる子どもを育てる
- ◇異年齢の交流をもち、学年やクラスの幅を超え、一緒に遊ぶことで、お互いに刺激を受け、優しさや思いやり、憧れの気持ちをもつ
- ◇自然体験や社会体験を通して、思いやりやいたわりの気持ち、いのちを大切に思う気持ち、豊かな心を育む
- ◇さまざまな人と関わり、共に活動する中で、コミュニケーション能力を育てる
- ◇幼児教育施設と小学校間における相互理解の促進(架け橋期のカリキュラム)
- ◇幼児教育施設間と交流し、つながりを深め相互理解する
- ◇保護者の子育て力UPをめざして、保護者と地域と園がつながり共に子どもを育てる

★具体的な取組★

- ☆豊かな心と健やかな体を育てる
 - ・サッカー、ダンス、トランポリン、絵画、体操など豊かな体験
 - ・毎日の絵本読み聞かせ ・昆虫、生き物観察、野菜の栽培
 - ・お話会、図書館の活用
- ☆コミュニケーション力をつけるために様々な人と交流する
 - ・他の幼保こ園児・小学生・中学生・地域の方との交流
- ☆日々の保育から・・・
 - ・基本的な生活を確立することで、自信をもち生活し、さまざまな活動に意欲的に取り組むようにする
 - ・友達と一緒に活動する楽しさを味わえるように遊びの充実を図ると共に、毎日の遊びが学びの基礎となるように計画立て、評価、振り返りを行う
- ☆家庭とこども園、関係機関が繋がり、連携を密に手を取り合いながら子どもを育てる

